

令和3年度定期作況報告

7月20日現在
道総研酪農試験場

I. 気象概況

6月下旬から7月中旬までの気象概況は次の通りである。

6月下旬:最低気温は10.1℃で平年並であったが、最高気温は21.8℃で平年より2.9℃高かったため、平均気温は14.9℃で平年より1.4℃高かった。降水量は14.5mmで平年より21.5mm少なかった。日照時間は78.4時間で平年より37.4時間多かった。

7月上旬:最低気温は12.3℃で平年並であったが、最高気温は18.4℃で平年より3.0℃低かったため、平均気温は14.6℃で平年より1.4℃低かった。降水量は40.0mmで平年並であった。日照時間は14.3時間で平年より27.7時間少なかった。

7月中旬:最低気温および最高気温が、それぞれ16.0℃、28.1℃で、平年より高かったため、平均気温は20.9℃で平年より3.9℃高かった。降水量は0.0mmで平年より32.2mm少なかった。日照時間は74.2時間で平年より36.9時間多かった。

この1ヶ月間は6月下旬と7月中旬で、気温が高く、日照時間が多く、7月中旬で降水量が0.0mmと極めて少ないことが特徴的で、総じて、気温はやや高く、降水量は極めて少なく、日照時間は極めて多かった。

気象表

項目	6月下旬			7月上旬			7月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	14.9	13.5	1.4	14.6	16.0	△ 1.4	20.9	17.0	3.9	16.8	15.5	1.3
最高気温 (°C)	21.8	18.9	2.9	18.4	21.4	△ 3.0	28.1	22.2	5.9	22.8	20.8	2.0
最低気温 (°C)	10.1	9.4	0.7	12.3	12.2	0.1	16.0	13.3	2.7	12.8	11.6	1.2
降水量 (mm)	14.5	36.0	△ 21.5	40.0	40.5	△ 0.5	0.0	32.2	△ 32.2	54.5	108.7	△ 54.2
降水日数 (日)	3.0	4.3	△ 1.3	5.0	4.1	0.9	0.0	3.6	△ 3.6	8.0	12.0	△ 4.0
日照時間 (時間)	78.4	41.0	37.4	14.3	42.0	△ 27.7	74.2	37.3	36.9	166.9	120.3	46.6

注1) 平年値は前10カ年平均値。

2) △は負の値を示す。

Ⅱ. 当 場 作 況

1. とうもろこし

作況：良

事 由

平年と比べて播種が早く、6月下旬から7月中旬にかけて高温多照傾向であったことから、生育は進んでいる。7月20日現在、草丈は平年より40cm高く、出葉数は平年より0.3枚多い。

これらのことから、目下の作況は良と判断される。

品種名	草丈 (cm)			出葉数(枚)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	142	103	40	11.7	11.4	0.3

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 当場のとうもろこし作況調査は、平成22年度より供試品種を「たちぴりか」に変更している。

3) 平年値は前7カ年のうち最豊年の平成26年および最凶年の平成28年を除く5カ年の平均値である。

4) △は減を表す。

2. 牧草

(1) 採草型

チモシー単播

作況：2番草 やや良

事由

2番草：6月下旬から7月中旬にかけて降水量は極めて少なかったものの、気温がやや高く日照時間も極めて多かったことから生育は順調に進んだ。7月20日現在の草丈は、2年目草地で63cm、3年目草地で55cmであり、平年よりも2年目草地で11cm高く、3年目草地で2cm高かったことから総じてやや高いと判断される。

したがって、現時点での2番草の作況はやや良と判断される。

草地	草種	2番草 7月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較
「なつちから」2年目	TY単播	63	52	11
「なつちから」3年目	TY単播	55	53	2

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) 平成30年度から供試品種を「ノサップ」から「なつちから」に変更している。

注3) 平年値：平成26年～令和2年のうち、最凶年(2年目草地：平成28年、3年目草地：平成28年)と最豊年(2年目草地：平成26年、3年目草地：平成29年)を除く5ヶ年平均値。

注4) △は減を示す。

(2) 放牧型

オーチャードグラス単播

作況：2番草 良

作況：3番草 やや良

事由

2番草：6月上旬から下旬にかけて気温は平年よりも高めに推移し、生育は順調にすすんだ。2番草の草丈は平年よりも、2年目草地で4cm、3年目草地で6cm低かった。乾物重量は平年よりも、2年目草地で44kg多く、3年目草地で6kg少なかったことから総じて良と判断される。

以上のことから、2番草の作況は良と判断される。

3番草：7月20日現在の3番草の草丈は平年よりも、2年目草地で7cm、3年目草地で5cm高かったことから総じてやや高いと判断される。

したがって、現時点での3番草の作況はやや良と判断される。

草地	草種	2番草						3番草		
		刈取月日			草丈(cm)			7月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目	OG単播	7.1	7.1	0	55	59	△4	51	44	7
「ハルジマン」3年目	OG単播	7.1	7.1	0	47	53	△6	46	41	5

草地	草種	2番草					
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目	OG単播	1070	964	106	219	175	44
「ハルジマン」3年目	OG単播	742	949	△207	167	173	△6

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) OG:オーチャードグラス

注3) 平年値:2年目草地については平成26年～令和2年のうち、最凶年(平成26年)と最豊年(令和2年)を除く5ヶ年平均値。3年目草地については平成27年～令和2年の6ヶ年の平均値である。

注4) △は減を示す。

メドウフェスク単播

作況：2番草 良
作況：3番草 やや良

事由

2番草：6月上旬から下旬にかけて気温は平年よりも高めに推移し、生育は順調にすすんだ。2番草の草丈は平年よりも、2年目草地で3cm、3年目草地で9cm低かった。乾物重量は平年よりも、2年目草地で68kg、3年目草地で9kg多かったことから総じて良と判断される。

以上のことから、2番草の作況は良と判断される。

3番草：7月20日現在の3番草の草丈は平年よりも2年目草地、3年目草地ともに4cm高かったことから総じてやや高いと判断される。

したがって、現時点での3番草の作況はやや良と判断される。

草地	草種	2番草						3番草		
		刈取月日			草丈(cm)			7月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
	「まきばさかえ」2年目 MF単播	7.1	7.1	0	49	52	△3	43	39	4
	「まきばさかえ」3年目 MF単播	7.1	7.1	0	37	46	△9	37	33	4

草地	草種	2番草					
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
	「まきばさかえ」2年目 MF単播	1113	827	286	228	160	68
	「まきばさかえ」3年目 MF単播	790	794	△4	170	161	9

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) MF:メドウフェスク

注3) 令和2年から放牧型としてメドウフェスクの作況も掲載する。

注4) 平年値:2年目草地については平成26年～令和2年のうち、最凶年(平成26年)と最豊年(令和2年)を除く5ヶ年平年値。3年目草地については平成27年～令和2年の6ヶ年の平均値である。

注5) △は減を示す。